



にほんぶんか よこおおじ しもつみち
日本文化のクロスロード(横大路・下ツ道)

飛鳥時代の官道が直交する奇跡のまち。

奈良盆地の中央を正方位で貫く二本の古道「横大路・下ツ道」の交差点は、江戸時代には高札の架かる場所となり「八木 札の辻」と呼ばれ、西国から伊勢神宮や長谷寺へ参詣する人々で賑わいました。この付近には、二軒の旅籠の遺構や「おかげ参り」の接待場跡など、当時の面影を今に伝えるものが数多く残されています。

マップ番号 1



学ぶ

八木札の辻交流館 (橿原市指定文化財)

江戸時代の「西国三十三所名所図絵」の「八木札街」に描かれている旅籠。平成24年に開館し、古道や旅籠の歴史をまなぶことができる。



活動・取り組みの紹介

歴史的遺産を活かしたまちづくりに取り組むなかで、無住となり取り壊しをも検討されていた旧旅籠の保存・活用に向けた調査・研究をおこない、市指定文化財として公費で改修し、一般公開につなぐことができました。

● お問い合わせ先

風景街道「横大路・下ツ道」連絡協議会 事務局
奈良県土木マネジメント部道路建設課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL:0742-27-7493
http://www.pref.nara.jp/13563.htm



ふれあう 夏

愛宕祭り

400年の伝統を誇る夏祭り「愛宕祭り」は毎年8月23,24,25日開催され近隣からの見物者で町内が大変な賑わいになる。中でも愛宕祭りの魅力である「立山」が子供たちを楽しませている。

マップ番号 2



藤原宮跡のコスモス

藤原宮の中心施設である藤原宮のあったところで、大極殿や朝堂院といった国をあげての儀式や政治を行う施設や天皇の住まいである内裏などがあつた。現在では季節ごとの花々を楽しむことができる「花畑」が整備され、秋になると大極殿跡の南側には3万平方メートルものコスモス畑を楽しむことができる。

マップ番号 3



奈良・町家の芸術祭 はならあと

地域価値の発掘作業を通じて、奈良県の豊かな文化や暮らしを過去から未来に繋ぐ、今ここから発信するアートプロジェクト。現代的な芸術が古民家に展示されている光景には不思議な味わいがあり、まるで空間そのものが作品の一つかのような。

マップ番号 3



県立畝傍高等学校 校舎

昭和8年竣工、当時の世相を反映した和風の屋根が特徴(登録文化財)

マップ番号 4



JR駅畝傍 貴賓室

昭和15年改築、皇族方の参拝に使用された(県の近代化遺産)

マップ番号 6



旧六十八銀行八木支店

昭和2年竣工、県中南部で最古の鉄筋コンクリート造のひとつ(登録文化財)

マップ番号 7



さなぶり餅

昔から田植えを終えた農家が、田の神様に感謝して供えた小麦餅を再現した郷土食スイーツ。



道の駅「ふたかみパーク当麻(たいま)」

名利・当麻寺や相撲発祥の地を象徴する葛城市相撲館、最古の官道・竹内街道が周辺にあり、地場産の小麦を使用した「当麻の家うどん」が人気。

奈良県葛城市新在家402-1 (TEL:0745-48-7000)



道の駅「レスティ唐古・鍵」

味間いも、イチゴ等地元農産物の販売コーナー、生食パンジェラドを販売するベーカリー、オリジナルドックサンドを販売するカフェが人気。

奈良県磯城郡田原本町大字唐古70番地の1 (TEL:0744-33-9170)



道の駅「飛鳥」

石舞台古墳や高松塚古墳壁画などの明日香村の観光情報を提供する「飛鳥びとの館」、あすかルビーなど地元の農産物や加工品を販売する「あすか夢売所」が人気。

奈良県高市郡明日香村大字越6番2 (TEL:0744-54-3240)



道の駅「かつらぎ」

平成の竹内街道と呼ばれる南阪奈道路の玄関口の道の駅。地産地消がコンセプトの農産物直売所や子育てコーナーも人気。

奈良県葛城市太田1257 (TEL:0745-48-1147)



道の駅「吉野路大淀iセンター」

杉を生かした木造建築が特徴。吉野地域への道先案内拠点。大淀町特産の梨・日干番茶をはじめとした新鮮な農産物が杉の館にいっぱい。

奈良県吉野郡大淀町大字芦原536-1 (TEL:0747-54-5361)

